講義名称	障害者福祉論h
開講責任部署	大学
講義区分	講義
基準単位数	2.0
科目群（区分）	社子→専門基本／理作看→主題
アクティブ・ラーニング実施の有無	実施有り
開講時期	社理作看→1年後期／子→2年後期
必修・選択	社子→必修／理作看→選択
卒業認定・学位授与の方針との関連	社会福祉学科（2）、子ども教育保育学科（2）、理学療法学科（1）、作業療法学科（1）、看護学科（1）

所属名称	ナンバリングコード
金城大学人間社会科学部子ども教育保育学科	23113012
金城大学人間社会科学部社会福祉学科	13114112

担当教員

氏名	所属
◎ 野村　智宏	大学・人間社会科学部・社会福祉学科

授業概要	現代社会における障害福祉の理念と意義について理解する。障害福祉史から施策の変遷及び動向を理解するとともに障害者自立支援法の概念とサービス体系・諸制度を理解する。障害者福祉及び関連分野の専門性及び連携のあり方を理解する。障害者の実態を解説し医療相談援助活動、介護サービス活動の具体的事例を解説し医療援助・福祉援助の連携支援を理解する。
到達目標	1．障害者の生活実態とこれを取り巻く社会情勢や福祉・介護需要（地域移行や就労の実態を含む。）について理解できる。 2．障害者福祉制度の発展過程について理解できる。 3．相談援助活動において必要となる障害者自立支援法や障害者の福祉・介護に係る他の法制度について理解できる。

授業計画表

授業計画表

第1回	【授業計画】 オリエンテーション　　評価に関して 【事前事後学修の内容】 障害者に関するニュースには、どのようなものがあるか新聞やニュースをまとめる	【事前事後学修時間（分）】 60
第2回	【授業計画】 障害とは何か 【事前事後学修の内容】 授業では、多面的に障害者像を伝えます。今までにない視点から障害者福祉を考えまとめる	【事前事後学修時間（分）】 60
第3回	【授業計画】 社会における障害者の現状と実態 【事前事後学修の内容】 障害者の現状と実態の講義を受けて、現状としてどのような問題があるのか整理しまとめる	【事前事後学修時間（分）】 60
第4回	【授業計画】 障害者の雇用について 【事前事後学修の内容】 障害者の雇用の改善がとても大切であることを講義で聞いたことを整理しまとめる	【事前事後学修時間（分）】 60

第5回	【授業計画】 障害者の雇用を踏まえた障害者の現状	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	障害者を雇用する上での課題と展望について整理しまとめる	60
第6回	【授業計画】 軽度の障害者の現状と可能性	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	軽度の知的障害者が抱える問題と可能性を整理しまとめる	60
第7回	【授業計画】 障害者の歴史　戦前	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	戦前の障害者の歴史について教科書を読んでまとめておく	60
第8回	【授業計画】 障障害者の歴史　戦後	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	戦後の障害者の歴史について教科書を読んでまとめておく	60
第9回	【授業計画】 障害者スポーツを通しての障害者の可能性	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	活躍するパラリンピック選手の映像を観て、学んだことをまとめる	60
第10回	【授業計画】 相談支援事業所の役割と実際	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	相談支援事業所の役割について調べてまとめる	60
第11回	【授業計画】 高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	配布されたテスト対策復習プリント前半部分を教科書、講義ノートを見てまとめる	60
第12回	【授業計画】 障害者自立支援制度の概要	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	配布されたテスト対策復習プリント中盤部分を教科書、講義ノートを見てまとめる	60
第13回	【授業計画】 障害者自立支援制度の詳細	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	配布されたテスト対策復習プリント後半部分を教科書、講義ノートを見てまとめる	60
第14回	【授業計画】 障害者差別解消法と合理的配慮について	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	障害者差別解消法における合理的配慮の内容を教科書を読み整理しまとめる	60
第15回	【授業計画】 今までの復習と期末試験について	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	テスト対策の配布プリントを完成させておく	60

履修に必要な予備知識や技能	障害者をとりまく現在の問題状況（自立支援制度や人権に関して）について、新聞やテレビ等から幅広く情報を収集しておくこと。
課題に対してのフィードバック	授業でリアクションペーパーとして出席票を活用します。学んだことや気づきを記載し、次回の授業で前回の復習や学生の考えを共有します。
評価方法・基準	学期末試験の成績を100％とする。ただし、出席率や授業態度は減点の対象とする。
教科書	障害者福祉論　障害者ソーシャルワークと障害者総合支援法
実務経験の内容・期間	障害者ナショナルチーム強化担当　ロンドンパラリンピックまで（卓球競技8年）